

2021年5月31日 発行

神戸大学男女共同参画推進室 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 Tel: 078-803-5471 / 5017 Fax: 078-803-5285

就任のご挨拶



4月から男女共同参画担当の理事になりました奥村弘です。専門は日本近代史で、明治維新以降、江戸時代の身分社会から近代地域社会が生まれていく過程を研究しています。現在、日本のジェンダーギャップ指数が極めて低いことは良く知られているところですが、私は要因の1つに、この時期に形成された社会システムがあると考えています。

江戸時代、武家に代表される男子による集団的な戦闘能力を秩序のかなめとする「いえ」制度は社会に拡大し、町人や百姓の生業（なりわい）においても「いえ」が生存の基本単位となっていきます。近代に入り、「いえ」の一員としてではなく、「ひと」としてとらえる新たな考え方が広がり、男女の「ひと」として平等についても積極的に議論されるようになります。しかしその一方徴兵制が整い、庶民層でも家族関係を持続的に維持できるようになる中で、「いえ」観念は社会的に拡大していき、それは現在まで日本社会に大きな影響を与えています。このように見るなら、男女共同参画を豊かに展開していくためには、「ひと」「家族」「社会」について、その過去、現在を深く捉えることが重要であると考えています。知の拠点である大学として、それに相応しい男女共同参画のあり方を皆様とともにしっかり議論しながら進めていきたいと考えております。よろしく願いいたします。



コーディネーター就任のご挨拶

男女共同参画推進室コーディネーター 谷 明勲

昨年度末での定年退職の後、本年度から男女共同参画推進室コーディネーターに就任いたしました。

前コーディネーター・内田一徳先生は理事・副学長の時から男女共同参画の推進に携わってこられました。私は初めてこの分野に関する仕事に携わります。このため、就任前に何度か中原先生から推進室の活動や私の担当する仕事の内容等に関する説明をいただきましたが、知らない言葉の多さに驚くとともに、自分自身が男女共同参画に関して大きなバイアス、いわゆるアンコンシャス・バイアスの中で過ごしていたことに気づかされました。内田先生の退任のご挨拶にもありましたが、前オリンピック組織委員長の発言問題以降、ジェンダーイクオリティに対する世論の風向きが大きく変わったと思います。そして、世論の目がジェンダー問題に向いている今を絶好の機会として、いささか年嵩の新人ではありますが、私自身の気づきを含めて、男女共同参画に関する意識改革を進めるお手伝いができればと考えています。2018年度に採択され中間評価でAをいただいたダイバーシティ事業は、本年度から大学の予算のみでの実施となりますが、これまでの実績を踏まえた活動を継続し高い評価を維持できるよう努力したいと思います。最後に、男女共同参画を推進し、誰もが生き生きと働ける職場環境の実現に向けて、幅広い皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

新旧副室長からのご挨拶



男女共同参画推進室副室長就任のご挨拶

野田和恵

保健学研究科の野田和恵です。男女共同参画推進室の副室長を令和3年5月1日付で拝命いたしました。最近のジェンダーの話題と言えば、東京オリンピック組織委員会会長問題や、ジェンダーギャップ指数2021の日本のスコアが世間を賑わせ、関心を持つ人が増えたように思います。これらを

追い風に、遠隔キャンパスで、女性教職員や女性学生が多い保健学研究科所属であることも活かしながら、アレキサンダー室長のもとで男女共同参画推進に取り組みたいと思っています。加えて、次の時代を担う若い人たちに男女共同参画のことを理解してもらえるようにも活動していきたいと思っています。そして、障がい者の権利に関わる仕事柄、神戸大学が取り組むインクルーシブ・キャンパス構想やダイバーシティといった面でも微力ではありますが力を発揮したいと考えています。皆様のご支援のほどをお願い申し上げます。

神戸大学の男女共同参画の推進や同推進室の発展に長年尽力されました岡田順子先生（前副室長）同様にはいかないとは思いますが、奥村弘担当理事、ロニー・アレキサンダー学長補佐・推進室長、コーディネーターの谷明勲先生、中原朝子主任政策研究職員、川島弓枝室員などの推進室メンバーと一丸となって努めていく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「僕はジョンになる」

海事科学研究科 岡田順子

夫がこの3月末に定年退職を迎えた。その少し前、夫が「僕はジョンになる」と突然言い出した。私「???（ジョン?って番犬?私の方が力は強いぞ!）」、困惑する私に対してさらに夫は「ジョンレノンだよ」、「専業主夫だよ」と宣った。そうか、ジョンレノンかあ、アーティストとしてももちろん偉大だけど、すでに30年以上前に男性のロールモデルを示していたんだ。私は、3月末に男女共同参画推進室の副室長を退任し時間ができたと思いきや、海洋政策科学部への改組、そして、海洋ガバナンス領域という文理融合領域への「挑戦」が始まったものまだまだ混乱状態、しかも、その領域は他領域に比べ教員数が半分以下のため新設科目も増加、今までと変わらず、忙しい。そんな中での「ジョンになる」宣言は、渡りに船だ。夫は15年ほど前から朝食と休日の昼食担当だが、今後は専業主夫としてどんな活躍をみせてくれるのか、楽しみ!私の大嫌いな掃除、夫は得意だし、期待しちゃうぞ。ただし、今は自分の仕事部屋の片付けに専念しており、7年もののペットボトルのお茶とかを発掘しているらしいが。

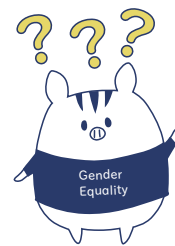
これから新しい命を家族に迎えようとする男性教職員の皆さん、あなたもジョンになってみませんか。

さて、上で述べましたように3月末で男女共同参画推進室副室長を退任しました。この間、本当に多くの方にお世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。そして、海事にはいますので引き続きよろしくお願い申し上げます。

アレキサンダー学長補佐（ダイバーシティ担当）コーナー



神戸大学ダイバーシティ推進宣言を活かそう!その一環として最近、ダイバーシティ担当学長補佐として提案させていただいている「インクルーシブ・キャンパス構想」は、学内のいくつかの組織の連携を強め、誰もが生き生きとして教育・研究・労働ができるキャンパスづくりを目指す取り組みです。皆様のご助言、ご支援、ご協力をぜひお願いします!



男女共同参画推進室協力教員 新メンバーが決まりました

神戸大学男女共同参画推進室では、更なる男女共同参画推進に向けて、各部局より選出される協力教員と連携し、男女共同参画推進及び女性研究者支援を実施しています。

協力教員は、キャリア形成支援部会（女性学生・教員のキャリア支援）、両立支援部会（各ライフステージにおける両立支援）、環境改善部会（構成員の多様性を尊重する環境整備）の3つのいずれかの部会に所属し、活動していただきます。

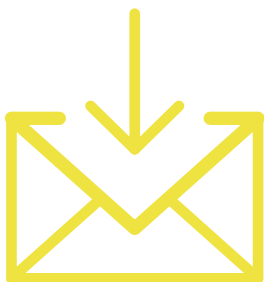
本年度から2年間、右記15名の先生方と、新たな室のメンバーで、これまで以上にみなさまにとって有益な取組の実施や、情報発信を進めてまいります。

協力教員のみなさまからのご意見・ご助言を楽しみにしています！！

氏名・職名	所属
原口 剛 准教授	人文学研究科
石田 圭子 准教授	国際文化研究科
古谷 真樹 准教授	人間発達環境学研究科
櫻庭 涼子 教授	法学研究科
胡 云芳 教授	経済学研究科
中村 絵理 准教授	経営学研究科
松花 沙織 助教	理学研究科
矢野 育子 教授	医学研究科
林 敦子 准教授	保健学研究科
後藤 沙羅 助手	工学研究科
桔梗 宏孝 教授	システム情報学研究科
藍原 祥子 助教	農学研究科
秋田 直也 准教授	海事科学研究科
斉藤 善久 准教授	国際協力研究科
松尾 美和 准教授	経済経営研究所

学生から意見が届きました！！

「入学式で壇上に上がられていた学長・理事・各学部長のなかで女性の方は一人しかいらっしゃいませんでした。東京大学は理事の過半数を女性にしましたが、世界各地から優秀な人材が集まり、世界へ飛び出していくハブ・キャンパスとしての機能を飛躍的に高めることを目指す神戸大学はジェンダー問題をどのように捉えているのでしょうか。」



大学として以下のような回答をしました。

- ◎ジェンダー問題を重要な課題として位置づけています。
- ◎神戸大学ダイバーシティ推進宣言、男女共同参画推進宣言の下、女性管理職を増やすことも重要な取組の一つとして位置づけています。
- ◎入学式の壇上にはあがっていませんが、今年度4名の女性教員を学長補佐に任命しました。今後、理事・副学長にも女性が増えることを期待しています。

神戸大学新体制

藤澤学長の体制の下、

学長補佐に4名の女性教員が任命されました。

今後さらに女性教員の登用を積極的に進めてまいります。

参照：<https://www.kobe-u.ac.jp/info/organization/president/index.html>

男女共同参画推進室にご意見・ご要望がありましたら、ホームページのお問い合わせからご意見箱を使ってお送りください。みなさまからのご意見・ご要望お待ちしております。

男女共同参画推進室HP <http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/>

